

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1137	地域スポーツ活動推進事業	01	一般会計		
		10	教育費		
34	だれもが気軽に楽しめるスポーツを振興する	06	保健体育費		
		01	保健体育総務費		
		103	生涯スポーツ推進事業		
		01	地域スポーツ活動推進事業		
担当部課名	教育委員会 青山分室		細目		
作成者氏名	鋤本 方洋	連絡先	52-1110	細々目	

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
青山地区住民	地区住民が、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しみ、交流を深めながら健康の保持と増進を図る。				
事業の目的					
本トスボール大会 平成17年6月26日(日) 参加者:7チーム、89名					
夏山ハイキング 平成17年8月20日(土) 伊吹山ハイキング 参加者:44名(応募者65名)					
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	スポーツ振興法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	123	328	328
委託料			
報償費		50	50
使用料及び賃借料	99	173	173
その他	24	105	105
合計(A+B)	843	1,048	1,048
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	843	1,048	1,048
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
参加者数	人	133	140	140			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
参加者数	参加者が増えることによって地域住民の交流と健康の増進になる。		133 目標 ( 140 )	140	140
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

体育指導員の指導により、地域住民が手軽に楽しめるスポーツやレクリエーションを企画し、参加者の健康の保持と増進を図っている。また、各地域とも少子高齢化が進んでいることから、お年寄りから子どもまで幅広く参加できるニュースポーツの普及に力を入れている。

評価	必要性	4	地域の子どもから大人までが気軽に参加できる企画であり、事業を通じて健康の増進と住民間交流につながっている。また、今後はハーモニーフォレストを活用したスポーツ行事も検討したい。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		